

「富山労働局働き方改革推進、正社員転換・待遇改善実現本部」 において拡大会議を初開催

(平成28年2月15日(月) 富山労働総合庁舎4階共用会議室にて)

「富山労働局働き方改革推進、正社員転換・待遇改善実現本部」(本部長：富山労働局長) (以下「実現本部」という。)では、富山県内における取組の一層の推進を図っていくためには、地方創生等の関連施策の観点も踏まえつつ、労使、行政が一体となり、地域の実情に即した地域ぐるみの取組を進めていくことが重要となっていることから、今般、労使団体、富山県及び中部経済産業局からのご出席も得て、初の拡大会議を開催しました。



(写真：左)
ご出席いただいた
労使団体、関係行政
機関の方々。右から
順に、沢井晴夫連合
富山副事務局長、松
浦辰夫富山県経営者
協会事務局長、須河
弘美富山県商工労働
部次長、中川浩之中
部経済産業局地域人
材政策室長。

会議では、実現本部の取組状況等に関する富山労働局からの説明のほか、富山県及び中部経済産業局からも関連する取組や施策についてのご説明をいただきました。

その後に行われた意見交換では、労使団体や関係行政機関の出席者から、少子高齢化や人口減少が進む中、非正規雇用者の労働条件、低迷する男性の育児休業取得率、介護離職、女性・高齢者・若年者等の異なった事情を抱える雇用者への企業側の対応の難しさ等の課題や問題点のご指摘のほか、企業が実際に行動を起こす際に必要となるきめ細かな情報提供の重要性、会議結果の具体化を図るための仕組み作りの必要性等、様々な観点からの貴重なご意見やご提案をいただいたところです。

(写真：右)
労使団体、関係行政
機関からのご意見等
をお聞きする
実現本部の本部長
(富山労働局長)ほ
か。

左から順に、富山
労働局総務部長、局
長、労働基準部長、
監督課長、職業安定
課長(前列)。



最後に、今後、労使団体、関係行政機関との連携・連絡を更に密に図っていくため、会議でのご意見等も踏まえながら、来年度以降の会議開催に向けて検討していくことを確認して会議を終了しました。